



2023.12.13 <計2枚>

報道機関 各位

京都橘大学広報課

日韓の産業界発展を担うデジタルネイティブの交流を目的として 韓国・培材大学と包括協定を締結

—文化・教育・科学技術などの学術交流及びグローバル戦略について協力関係を構築—

協定締結調印式：2023年12月15日（金）16：10～17：10 場所：京都橘大学

京都橘大学(京都市山科区、学長・日比野英子)は、韓国・培材(Pai Chai University: ペジエ)大学(大田広域市、総長・金旭)と、文化・教育・科学技術などの学術交流及びグローバル戦略を相互に協力しあうことを目的として、2023年12月15日(金)に包括協定を締結します。

培材大学は、学術研究都市として発展する大田広域市に所在し、工学、人文社会、自然科学等を擁する学生数約8,000名規模の総合大学です。

韓国は、日本と同様、少子化による学齢人口の激減によって大学の入学定員が志願者数を上回る大学過剰時代に入っています。さらに、首都圏(ソウル)への大学一極集中傾向により、地方の大学においては、2024年には3校に1校が定員70%に満たないと予想されています(大学教育研究所「大学危機克服のための地方大学育成法案」報告書より)。

18歳人口を取り巻く環境は日韓ともに厳しい状況ではある一方で、AI・IT技術の進化により、新しい学問領域が増えており、国の産業を支える先端IT人材の育成、またリカレント教育も求められています。本学とペジエ大学は、今回の包括協定を機に、学術・研究の相互協力や学生・教職員の人的交流、グローバルに学生が行き交う留学プログラムの開発などを軸としつつ、大学経営など、学術教育の交流のみではない幅広い分野で相互協力を築いていきたいと考えています。

本学は、文理横断教育の推進および通信・メディア教育の充実を通して、場所や時間、世代に縛られず、学びたい人が自由に学べる教育環境、グローバル社会における課題を海外大学等とのパートナーシップを通じて解決できる人材の育成を中期目標として掲げています。

包括協定の内容については下記のとおりです。

記

【包括協定締結式について】

日 時：2023年12月15日（金）16：10～17：10

場 所：京都橘大学

参 加 者：京都橘大学長・日比野英子

培材大学国際センター長 (Dean of the office of international affairs)

Seokchool Kim

協定内容：別紙をご参照ください。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当：石原 TEL.075-574-4112

別紙

1. 「京都橘大学と培材大学との大学間交流に関する」協定内容について

(1) 協定の目的：

文化・教育・科学技術などの学術交流及びグローバル戦略において相互に協力する。

(2) 具体的な学術協力および人的交流内容について

- ①学術・研究の相互協力
- ②各種データ及び資料の収集に関する相互協力
- ③教員と職員の相互派遣
- ④学生の相互派遣
- ⑤短期語学文化研修の相互派遣
- ⑥教育の国際化におけるプログラム相互協力
- ⑦その他双方の関心のある事項

2. 培材大学概要

(1) 沿革

- 1885年 前身となる「培材学堂」が設立（前身は朝鮮で最初の近代教育機関）
- 1951年 「培材中学校・高等学校」となる
- 1956年 「大田保育初級大学」開学
- 1977年 「培材中学校・高等学校」と「大田保育初級大学」が合併
- 1981年 4年生大学認可「培材大学」開学
- 1992年 総合大学化「培材大学校」に改称
- 1995年 学部制実施
- 2023年 5学部(学部)41学科の総合大学

(2) 学士課程・定員

課程数：5学部・41学科

収容定員：8,006人（入学定員 1,849人）

在学生数：7,589人 *2023年4月時点